

(仮訳)
フィリピン農村生活改善研修強化計画
計画打合せ調査団
合意議事録

日本国国際協力事業団(以下、「JICA」という。)が派遣する大島 綏子を団長とした計画打合せ調査団(以下、「調査団」という。)は、フィリピン農村生活改善研修強化計画(以下、「本プロジェクト」という。)の実施に関する詳細な暫定実施計画を策定するとともに、本プロジェクトの運営に関する主要な課題について協議を行うことを目的に、1997年9月8日からフィリピン共和国を訪れた。

調査団は、フィリピン共和国に滞在する間、本プロジェクトに関して共通の理解を得るため、様々な問題について、フィリピン共和国政府関係者との間で、意見を交換するとともに一連の協議を行った。

調査団とフィリピン共和国政府関係者との間で合意に達した事項は、付属文書に記載されている。

1997年9月18日、マニラ

大島 綏子
計画打合せ調査団長
国際協力事業団
日本国

オラシオ・M. カランダン
農業研修局長
農業省
フィリピン共和国

付属文書

1. プロジェクト目標の確認

調査団とフィリピン側は、1996年4月16日にマニラにて署名した討議議事録の付属文書である基本計画に沿ってプロジェクト経緯、上位目標及びプロジェクト目標を確認した。

2. プロジェクト活動達成状況

フィリピン側カウンターパートは、1996年6月から1997年8月までの活動状況について、以下のとおり説明した。

2-1. モデルセンターにおける活動

モデルセンターにおけるプロジェクト活動については、ボホール農民訓練センターのカウンターパートが発表を行った。

プロジェクト開始以来、現在に至るまでのボホールにおける活動は主として、パイロット・エリアの選択、参加型調査、データ収集及び村落・町・州各レベルの関係者との協議であり、これらは、農村生活改善活動内容の決定、農村生活改善研修コース及びプログラムの開発に役立てられる。詳細は別添1（注：原文P.46、訳P.65）参照。

2-2. 本部での活動

農業研修局本部における活動達成状況については、本部のカウンターパートが発表を行った。本部における主たる活動としては、農村生活改善関連の政策ならびに他省庁、教育機関、NGO及び地方自治体で実施している研修プログラムの調査であり、また農業研修局傘下の研修センター調査及び農業普及サービスにかかる調査の実施である。詳細は、別添2（注：原文P.48、訳P.67）参照。

3. 投入状況

プロジェクトへの投入は、フィリピン側管理部門スタッフ及びプロジェクト調整員によって報告された。報告内容は、別添3及び4参照。

4. 暫定実施計画の改訂について

詳細暫定実施計画を策定する課程で、暫定実施計画中の4つの大項目に関しては、別添5で示したとおり、当初のものから表現振りを変更すべきであると双方合意した。それ故、改訂内容に従って、1996年4月署名の討議議事録を修正すべきである。ただし、本修正は、討議議事

録の基本計画の枠組みの範囲内である。改訂した暫定実施計画は、後日、修正討議議事録が署名されてはじめて効力を発揮するものである。当初及び改訂暫定実施計画の比較は別添6参照。協議に基づく今回改訂に関する説明は、別添7参照。

プロジェクトの将来的な進捗状況に応じ、必要が生じた場合には、日比双方の関係機関間の協議による詳細暫定実施計画のさらなる変更について双方確認した。しかしながら、かかる変更は、討議議事録のフレームワークの枠内で行うべきであるから、討議議事録の修正は、必要とはされない。

5. 主要協議事項の要約

5-1. プロジェクト全般の状況

今回の計画打合せ調査の結果として、調査団は以下のとおり調査結果を要約した。

- 1) 日比双方の努力により、プロジェクト実施体制が整った。
- 2) プロジェクト進捗状況は、若干スケジュールより遅延しているが、今後、その遅れを取り戻し、活動が円滑に実施されることが期待される。
- 3) モデルセンターにあっては、地方自治体、NGO及び住民組織との協力関係が築かれており、各パイロット村落及び町の基礎調査の実施過程を通じ関係の強化が図られている。上記組織は、パイロット活動実施のための基盤であり、又協力が期待できる。
- 4) 農業研修局本部においては、各種の調査に取りかかっており、それらの成果は、将来、農村生活改善にかかるモデル研修プログラムを作成する過程で、取りまとめられ、活用されるものである。

5-2. プロジェクトの実施・運営

5-2-1. カウンターパートの配置

将来的にプロジェクト活動量的に増大し、多様化すること考慮し、調査団は、農業研修局に対し、本プロジェクトに対するカウンターパートの適正な配置を保証すべく必要な措置を講じることを農業研修局に対し要求した。また、あわせて必要な支援要員の配置を要求した。それに対し、フィリピン側は、人的資源の点において、現状人員増に対し制限があるが、プロジェクトの要求に応えられるよう努力を続けたいと回答した。

5-2-2. 投入

調査団は、プロジェクト後半における成果の拡大のための活動が、基本的に農業研修局

独特の資源により、実施されることにかんがみ、プロジェクトへの投入、特にモデルセンターにおける活動への投入は、その規模について慎重に検討する必要があることを指摘した。フィリピン側は、今までも、将来的な拡大が実行可能たらしめるために、投入量については、留意していた旨、説明し、また、今後ともこの点においては、日本人専門家とよく相談した上で、慎重に検討することを確認した。

供与機材の維持・管理及び使用に関しては、調査団は、農業研修局が、現在まで機材を良好に維持・管理及び使用しており、また、必要な予算措置をとっていることを評価し、将来においてもその努力を継続することを求めた。

調査団は、プロジェクト活動の円滑な実施のためには、時宜を得た予算執行が不可欠であることから、プロジェクトに対する適切なタイミングでの予算の支出への努力を日比双方に求めた。フィリピン側は、今年度、財政上いくつかの問題点を抱えているが、適正な予算支出の重要性は十分認識していると回答あった。

予算の支出に関係して、調査団は、1996年4月署名交換した討議議事録に関する合意議事録において言及されている新モデルセンターの建設計画の進捗状況について照会した。フィリピン側は、質問を受け、本計画に対する予算の支出の遅れにより実際の建設は開始していないが、必要な措置は既に講じており、予算が支出されれば工事は始められる旨回答あった。

5-2-3. A T I 研修強化12か年計画

両者とも、討議議事録基本計画で言及されているとおり、本プロジェクトがA T I 研修強化12か年計画の一部をなすものであることを確認した。調査団から同12か年計画の詳細について質問したところ、フィリピン側よりは、詳細計画にかかる文書については、現在準備中であり、1998年開催予定の合同調整委員会の場で公表する旨回答あった。

5-2-4. プロジェクト成果の初期的な拡大のためのサイトの選定について

プロジェクト成果の初期的な拡大のためのサイトの選定については、関連機関の協議を通じ選定され、また、選定にあたっての基準の策定については、プロジェクト3年目に開始されるべきであることを双方確認した。

5-2-5. プロジェクト投入に関する書類の効率的な手続きについて

調査団は、プロジェクトの円滑な実施のためには、必要な投入の時宜を得た供与が重要であるとの理由で、日比双方が、プロジェクト投入に関する各種様式等の必要文書を適切に手続きするよう提案した。フィリピン側よりは、適切な措置を今後、とるだろうことを保証した。

モデルセンター（ボホール農民訓練センター）におけるプロジェクト活動達成状況

ボホールにおけるプロジェクト活動達成状況は以下のとおり。

パイロットバランガイ（村落）の選定

農民訓練センターC/Pと日本人専門家間のブレインストーミングにより、パイロットミュニシパリティ及びバランガイ選定のための基準が設けられた。パイロット地域の選定は、既に了しており、ボホール州の様々な地域から5つの村落が選定された。選択基準は、①地理的条件、②土地使用状況、③産業、④MAO（農業事務所）のメンバー、⑤活発な協同組合の存在、⑥政府及び非政府組織の介入が存在しないこと、⑦主要作物等である。

4つのミュニシパリティを選択後、ミュニシパリティの担当官と話し合い、4ミュニシパリティより、5つのパイロット村落を選定した。

ベースライン調査の実施

世帯調査の目的は、村落の人々の全体的な生活状況に関する概括的な情報を得ることであった。まず、実際の調査を実施する前に、質問票が作成され、モデルバランガイにおいて提示した。実際、世帯調査は、5つ全てのバランガイにおいて実行され、その実施は、RAFIという組織に委託した。なお、同組織の選定は、日本人専門家とモデルセンターC/Pによる基準及び条件に基づく評価により行われた。質問票によるインタビューは、5月に完了し、6月にデータ分析のためのワークショップが実行された。

地域社会調査に関しては、その目的は簡単に選定したパイロットバランガイの社会経済状況及び周辺社会環境を理解することであった。調査は、ボホール及び農業研修局のC/Pが日本人専門家の参加を得て、ミュニシパリティ担当官及び村落住民へのインタビューを通じて行われた。調査報告は1997年7月になされた。

上記2調査のデータのフィードバック及び検証作業は、村落行政官及び地方自治体の代表を招き、1997年7月5つ全ての村落で行われた。

個別生活実態調査

個別生活実態調査は、世帯調査の分析を通じて判明した問題点の5つの領域を明らかにするものであり、現在実施中。既に2つのバランガイにおいて終了している。

農村生活改善活動の企画及び準備

選定されたパイロットバランガイにおいて行われる農村生活改善活動の内容は、一連の上記各調査の結果に基づく。同時に活動のプランニングにおいては、村落住民及び普及員等の行政官の参画を得る必要がある。

この点に関しては、プロジェクトは、ミュニシパリティレベルの行政官対象にオリエンテーションと簡単なワークショップを行っており、また、村落住民対象にオリエンテーションのための会合を既に開催している。

本部におけるプロジェクト活動達成状況

活動大項目(1)及び(2)のモニタリング、加工、文書課及び分析

モデルセンターにおいて実施されてきた活動については、プロジェクト当初より、本部の異なる部署からの3名のC/Pにより継続的にモニタリングされている。彼らは、モデルセンターにおける活動記録の取りまとめのため、レポートの提出を行っている。

他の関連省庁、教育機関、NGO及び住民組織による農村生活改善関連政策及び研修プログラムの調査

他政府機関及び農村生活改善クラブ等のNGO組織に関する調査は既に1997年3月より実施している。教育機関、他のNGO及び地方自治体については、本年後半実施予定。

農業普及サービスに関する調査

本調査は、フィリピン農村地域の異なる特性を代表する複数の選定されたミュニシパリティにおける普及員の現在の活動に関する調査を実際に行い、その結果に基づく予定である。調査結果は、農村生活改善研修プログラムの策定、実施に反映されるべきものである。農村生活改善研修プログラムは、まずモデルセンター活動をとおして開発され、プロジェクトの拡大において、農業研修局の他のセンターで、さらに実施されることになっている。

本部C/Pと日本人専門家からなるワーキンググループは既に設けられており、調査内容に関し協議を行っている。農業研修局職員の協力を得て、調査報告書の草稿が1997年12月までに用意されることが望まれる。

農業研修局研修センター調査

本調査は、農業研修局各研修センターの現状及び活動を明らかにするために行われた。調査結果は、他のセンターに適用可能な農村生活改善研修プログラムの策定課程において考慮されるものである。

調査質問票は、全ての農業研修局研究センターに配布され、集められたデータは、9月、10月に整理、分析する予定。最終報告書は、1997年12月までに提出予定。

T S I の修正に関する説明

大項目(1)

修正前：モデルセンターにおける選定パイロット地域における農村生活改善の参加型試行「activities」という単語を「Rural Life Improvement」の後に加えた理由は、各バランガイの住民主導で行われる農村生活改善活動を、モデルセンター（DTCボホール）により行われる農村生活改善研修コースから明確に区別するため。

修正後：モデルセンターにおける選定パイロット地域における農村生活改善活動の参加型試行
この項目の活動内容は次の二つから構成される

- 1) 各種調査の実行によりモデルバランガイにおける住民の生活活動全体の実態を十分に理解すること
- 2) 種々の調査及び現地住民との議論により必要な生活改善活動を計画・実行すること

元の中項目 b) の内容は c) における主要な活動の中に既に含まれていると考えられることから、中項目を下記 a) 及び b) のとおり再定義する。

- a) 農村地域の、農業・農業以外の生産活動及び家庭・地域生活活動に関する参加型調査
- b) 選定されたパイロット地域における農村生活改善の参加型活動

中項目 a) の詳細な活動は下記の小項目のとおりである

- a-1 パイロット地域の選定
- a-2 ベースライン調査

これらの調査は既に調査されているか現在調査中である。(集落調査、家庭調査、個別生活実態調査)

- a-3 Issue-oriented surveys

農村生活に関するより詳細な調査が個別生活実態調査のあと定期的実施される。その目的はモデルバランガイにおける実際の農村生活改善試行活動をモニターしたり、調査結果を活動に反映させるためである。

中項目 b) の詳細な活動は下記の小項目のとおりである

- b-1 農村生活改善活動の計画・準備

モデルバランガイにおける農村生活改善活動を計画・準備するということは下記の内容が含まれよう。

- 1) 農村生活改善活動を開始するグループの同定・選別・又は、組織化(現存しない場合)、及び

2) ミュニシパリティ・バランガイの職員との協力関係の構築

この項目 b-1 は計画段階における地域資源利用に関する技術の検討、及び農村生活改善試行活動の準備段階実施で必要に応じたモデルバランガイにおける農村グループの組織化に重点が置かれている。

b-2 農村生活改善活動

本プロジェクトでバランガイにおける農村生活改善試行活動を実施するための、実際の支援活動

b-3 農村生活改善活動に関するモニタリング、文書化、及び分析

地域住民により実施されている活動は文書化され、その活動の効率的なモニタリング・評価に資する。その重要性にかんがみ、オリジナルの T S I の大項目 1 では記載されていなかったこの「documentation(文書化)」という活動を今回の修正 T S I で記載する必要がある。

大項目(2)

(1) で記載されたモデルセンターでの活動に基づく、農村生活改善に関する研修プログラムの策定、実施及び評価

修正前の中項目は下記のとおり

- a) 地域住民のフィードバックを目的とした、(1) で記載された活動で得られたデータの分析及び取りまとめ
- b) 農村生活改善に関する研修プログラムの策定、実施及び評価
- c) 研修プログラムの計画、モニタリング及び評価に関する手法の検討

ここで上記 a) で記載されている活動は、農村生活改善活動の試行活動の 1 つに含めた方が良いことから、(2) からは削除する。

モデルバランガイにおける農村生活改善試行活動の本来の目的は、農村生活改善に係る研修コースの開発・強化であり、それが最終的には農村生活改善研修プログラムセットとして構築される。

このことから、この大項目(2) は下記の二つの中項目に分けられる。

- a) 農村生活改善活動に関連した研修コースの策定、実施及び評価
- b) 農村生活改善研修プログラムの構築

より詳細には、中項目 a) は下記の小項目に分けられる。

- a-1 上記の 1. b-3 で得られた分析結果の、研修コース開発への統合
- a-2 研修コースの実施及び評価

中項目 b) は下記の小項目に分けられる。

- b-1 農村生活改善の研修コースの計画、モニタリング及び評価に関する手法の検討
- b-2 農村生活改善研修プログラムの構築

大項目(3)

(国全体のATI研修センターに活動の適用を目的とした、ATI本部における活動結果の修正・複製のためのプログラムの策定及び実施)

他の地域に適用可能な農村生活改善研修プログラムの策定が、ボホールで開発された農村生活改善プログラムの修正の実際の目的である。このことから、このプロジェクトの意図を説明するには「modification(修正)」という言葉の方がより適切である。

ここで用いられている「replication(複製)」という言葉は、ATIの研修センターのネットワークを通じた、修正された農村生活改善研修プログラムの他の地域における実施を意味するものと思われる。しかし、「replication」という言葉を用いると、より試行的な意味に取られ、修正農村生活改善プログラムの(他地域への)拡大という特色を説明するには不適當であろう。この観点から、「expansion(拡大)」という言葉の方がより適切であろう。

上記を踏まえ、大項目(3)は次のとおり修正した方がより理解しやすいであろう。

(3)2(b)で得られた研修プログラムをATIの他の研修センターに拡大する目的の、ATI本部主導による農村生活改善研修プログラムの修正とその予備的な実施

この「拡大」の実施は他地域で行われるが、その地域の数と場所はプロジェクト実施3年目に議論される。大項目(3)については、これは「拡大」の初期段階であるといえる。この期間の日本側の支援はボホールのモデルセンター活動のときと比較して限られたものとなる。このことは実施協議調査団との議論において合意済みである。

上記の状況を踏まえ、3. 活動の概要は次の中項目の記載のとおりになる。

a) 上記大項目(1)及び(2)での活動結果の分析及び取りまとめ(修正なし)

小項目は下記のとおりである。

a-1 上記大項目(1)及び(2)の活動のモニタリング、文書化及び分析

a-2 (ATI内部での本件に関する)ワークショップの計画及び実施

b) 選択された地域における研修プログラムの修正、初期の適用及び評価

オリジナルで用いられている「formulation(策定)」よりも「modification(修正)」の方が適切な言葉である。それは、次の「拡大」地域における農村生活改善プログラムの策定とは、ボホールで構築された農村生活改善研修プログラムの修正を意味するからである。

小項目は次のとおりである。

b-1 初期の「拡大」地域の選定

b-2 大項目(2)の農村生活改善研修プログラムの修正

- b-3 選定地域における修正研修プログラムの実施
- b-4 初期の「拡大」のモニタリング及び評価
- c) A T I 本部と研修センター両方の A T I 職員研修の企画・実施、及び持続的な職員研修を保証するシステムの設立(修正なし)

小項目は下記のとおり

- c-1 職員研修プログラムの企画・策定
- c-2 職員研修プログラムの実施

大項目(4)

(4) A T I と他の農業研修・普及を行う機関－研究機関、地方政府、及び N G O を含む一との役割・機能分担の明確化及び協力関係の強化

a) 農業研修・普及に関する機関の調査

- a-1 他の国立機関、研究所、N G O 及び地方政府における、農村生活改善関係施策及び研修プログラムに関する調査
- a-2 A T I 研修センターに関する調査
- a-3 農業普及サービスに関する調査

中項目 b) に関しては、「A T I の他機関との連携プログラム」という表現を「選定された機関との農村生活改善共同研修活動」に変更した。

ここでの「農村生活改善共同研修活動」は本プロジェクト実施期間中の評価を含まないが、本プロジェクト後に A T I 主導で評価が行われる。

- b) 農業研修及び普及に関する選定された機関との農村生活改善共同研修活動の策定及び実施
 - b-1 農村生活改善共同研修活動の策定
 - b-2 農村生活改善共同研修活動の実施及びモニタリング

付属資料4. 主要協議内容

計画打合せ調査団協議初日発言要旨(9月15日)

1. カウンターパートの配置において

今後のプロジェクトの活動においては、業務量が増加すると同時に内容も多様化することが予想される。この点に留意し、フィリピン側はカウンターパートの配置について適切に対応して頂きたい。

また、同時に、今後の業務の円滑な遂行のためには補助要員の配置も必要である。この点についても特段の配慮をお願いしたい。

2. 投入について

まず投入に関する全体的なコメントとして、プロジェクト後半の活動計画はATI独自の資源により展開されることになるので、投入の規模については慎重に考える必要があると思われる。特にモデルセンターの活動に対する投入については、後半の展開活動を想定し、投入が過剰にならないよう留意するべきと考える。

なお、これまで供与された機材については今回の調査でその維持管理費用の捻出が円滑に行われていること、また、利用・管理状況が良好であることがわかった。

この点について調査団としては高く評価し、日本側へ報告したいと思う。今後とも同様の対応を継続頂きたい。

プロジェクト運営を円滑に進めるには経費の時宜を得た投入が重要となるが、この点につき、双方今後とも継続的な努力をしていくべきと考える。

運営経費と関連することであるが、実施協議の際にも言及されているモデルセンターの新施設建設に関するその後の進捗を伺いたい。

ATI本部との協議2日目発言要旨(9月16日)

1. プロジェクトの位置付けについて

詳細暫定実施計画の内容について協議する前にまずプロジェクトの位置付けについて確認したい。昨日の局次長の説明にも触れられていたが、本プロジェクトは、ATIの主導により実施される研修実施体制強化12か年計画の一部として位置付けられていると理解している。

この12か年計画の詳細内容につき簡単にご説明いただきたい。

2. モデルセンター活動の成果の適用を実施するセンターの選定について

モデルセンターにおける活動の成果は、将来的にフィリピン側独自の責任により段階的に他の地域に波及されるべきものとする。この適用を行うセンターの選定に関しては、十分かつ周知な事前検討を行っていただきたい。

3. TSIの大項目(4)中項目b)について

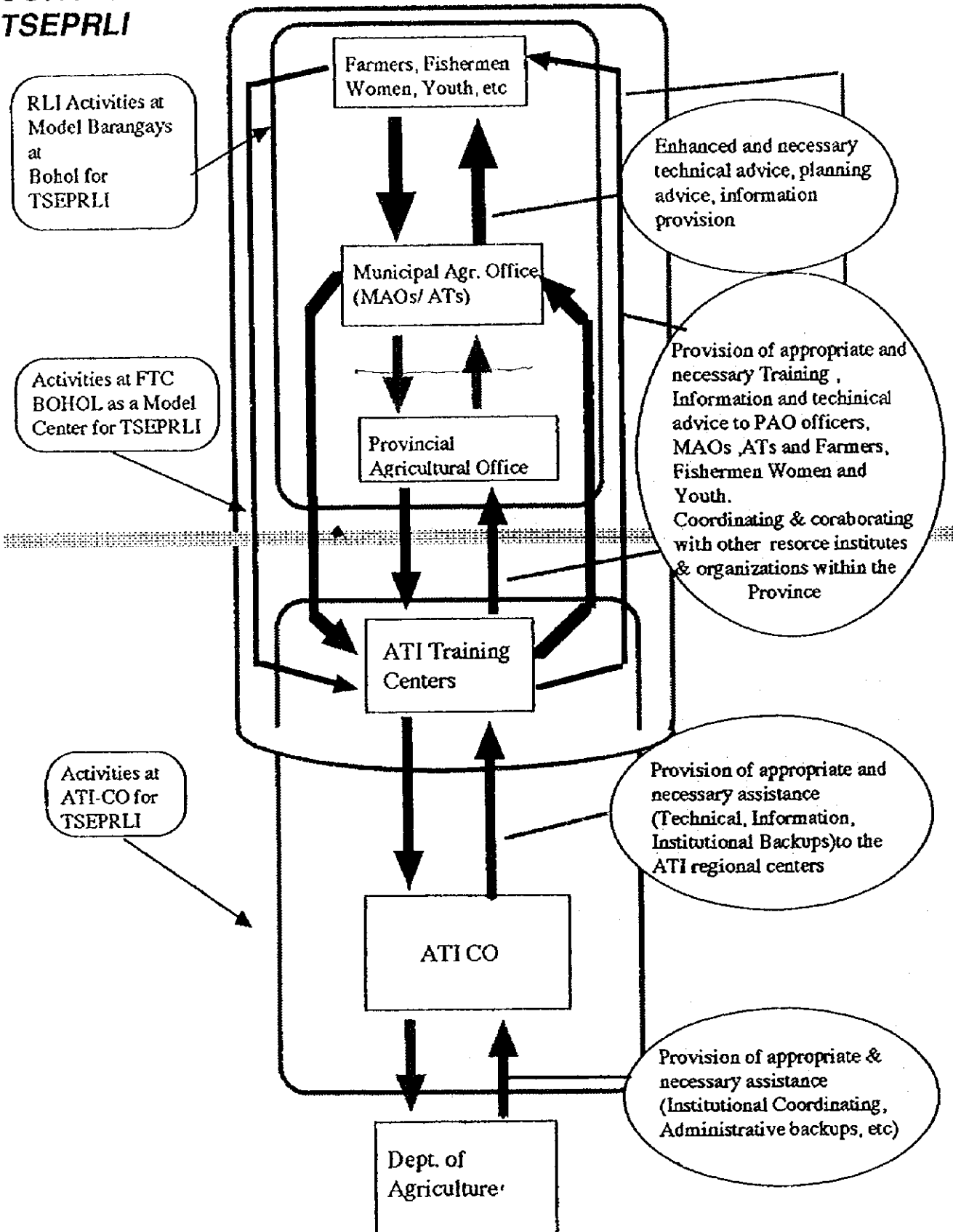
ATIの連携計画については、本プロジェクトの期間内に策定され、実施されることになっているが、現在想定されるこの連携計画の具体的な内容はどのようなものか。大規模なものであるならばプロジェクト期間中には試験的実施にとどまると思われるので、この表現をより限定的な記載に改めたほうが良いのではないか。

4. 手続きの効率化

プロジェクト活動を実施計画に沿って円滑に推進するためには、時宜を得た投入が不可欠である。この点を重視し、日比双方が各種要請書にかかる手続きを今後より迅速に行うよう努力していくべきと考える。

Sept 2, 1997

CONCEPT OF TSEPRLI




AMENDMENT TO THE RECORD OF DISCUSSIONS
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION FOR THE
TRAINING SERVICES ENHANCEMENT PROJECT
FOR RURAL LIFE IMPROVEMENT

In the mutual consultation between the members of the Consultation Team of Japan International Cooperation Agency and the authorities concerned of the Republic of the Philippines, the authorities concerned of the Government of Japan exchanged views and a series of discussions with the authorities concerned of the Government of the Republic of the Philippines on the desirable measures to be taken by both Governments for successful implementation of the Training Services Enhancement project for Rural Life Improvement in the Republic of the Philippines (hereinafter referred to as "the Project").

As a result of the discussions, both sides agreed to recommend to their respective Governments that the Activities of the Project (ANNEX I.3 of the Record of Discussions on the Project, signed in Manila on April 16, 1996) be modified as described in the document attached hereto.

Manila, February 26, 1998



MARY ANN P. SAYOC
Officer-in-Charge
Agricultural Training Institute
Department of Agriculture
Government of Republic of
the Philippines



HIROSHI GOTO
Resident Representative
Philippine Office
Japan International
Cooperation Agency

ATTACHED DOCUMENT

3. OUTPUTS AND ACTIVITIES OF THE PROJECT

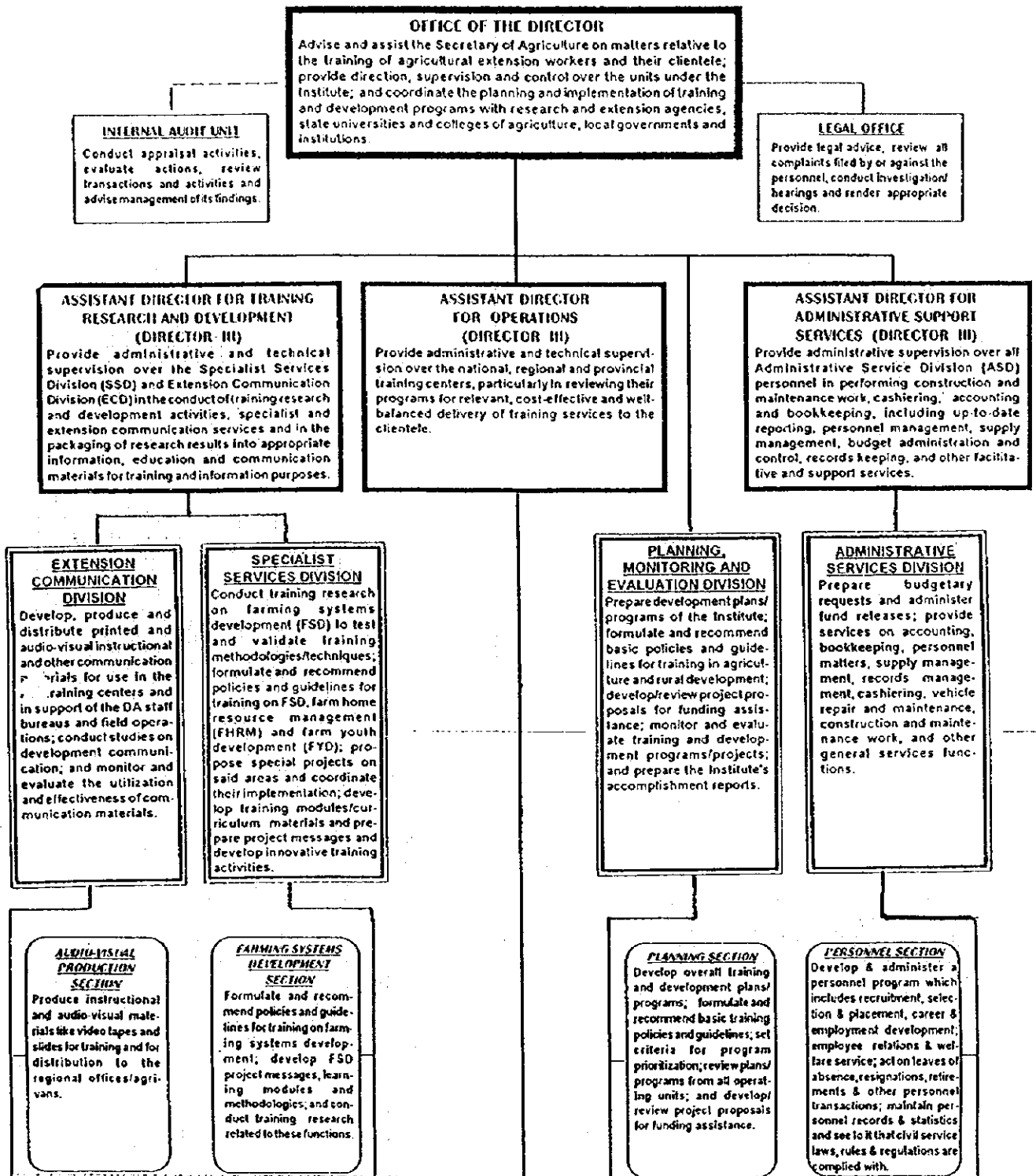
ACTIVITIES:

- (1) Participatory Trials of Rural Life Improvement Activities at the selected Pilot areas by the Model Center.
- (2) Formulation, Implementation and Evaluation of Training Program concerning Rural Life Improvement based on the activities mentioned in (1) above at the Model Center.
- (3) Modification of the Rural Life Improvement Training Program and it's Preliminary Implementation through the Initiative of the ATI-CO for the Expansion of the Program to ATI network of Training Centers.
- (4) Delineation of the roles and functions and enhancement of the cooperative relationship between ATI and other institutions dealing with agricultural training and extension, inclusive of research institute, Local Government Units and Non-Government Organizations.

MARCO

29/5/1

AGRICULTURAL TRAINING INSTITUTE FUNCTIONAL CHART '95



**COMMUNICATION
RESEARCH AND
DEVELOPING
SECTION**

Conduct communication research; develop edit information and instructional materials for printing and audio-visual production.

**FARM HOME
RESOURCE
MANAGEMENT
SECTION**

Formulate and recommend policies and guidelines for training on farm home resource management; develop FHRM project messages, learning modules and methodologies; and conduct training research related to these functions.

**MONITORING
AND EVALUATION
SECTION**

Monitor and evaluate training and development programs; maintain up-to-date data and information on status of implementation; prepare the Institute's accomplishment reports.

BUDGET SECTION

Prepare and justify budgetary estimates/requests; review budget proposals from the operating units; provide technical assistance in the application of the budgetary systems and the utilization of budgetary methods and procedures and administer fund releases.

PRINTING SECTION

Print technical information and instructional materials for training and extension purposes of ATI and agricultural extension workers and their clientele.

**FARM YOUTH
DEVELOPMENT
SECTION**

Formulate and recommend policies and guidelines for training on farm youth development; develop FYD project messages, learning modules and methodologies; and conduct training research related to these functions.

**ACCOUNTING
SECTION**

Provide accounting and bookkeeping services to the Institute and its field offices; maintain basic and subsidiary accounting records and books of accounts; and prepare and submit financial reports to offices/agencies concerned.

**LIBRARY
AND CIRCULATION
SECTION**

Undertake the collection, organization, storage, retrieval and dissemination of printed and audio-visual materials on subjects of interest for agricultural development and provide library services.

**SUPPLY MANAGEMENT
SECTION**

Procure, store and distribute supplies and equipment in accordance with approved guidelines and prepare reports on the matter; conduct periodic inventories of supplies and equipment; study and recommend effective procurement, as well as proper handling, recording and maintenance of supplies and equipment.

**GENERAL SERVICES
SECTION**

Provide mail, transportation, custodial and general utility services, cashiering, records management, janitorial, security, communication, messengerial, vehicle repair and maintenance, ground upkeep and other general services functions.

**NATIONAL
TRAINING
CENTERS**

Under general supervision, plan and administer training programs primarily for DA middle level management staff and for farm families within the area of coverage, including the development of location specific proto-type instructional materials, conduct of training research activities, and monitoring and evaluation of training programs conducted and applied communication materials disseminated.

**REGIONAL
TRAINING
CENTERS**

Under general supervision, plan and administer training programs for agricultural extension workers and for farm families within the area of coverage, including the development of location-specific proto-type instructional materials, conduct of training research activities, and monitoring and evaluation of training programs conducted and applied communication materials disseminated.

**FARMERS'
TRAINING
CENTERS**

Under general supervision, plan and administer training programs for farmers, fishermen, trainable members of their family and other agricultural workers including the development of location-specific proto-type instructional materials, conduct of training research activities, and monitoring and evaluation of training programs conducted and applied communication materials disseminated.

**REGIONAL
FISHERMEN'S
TRAINING
CENTERS**

Under general supervision, plan and administer training programs for agricultural extension workers, LGUs, and fishermen, including the development of location-specific proto-type instructional materials, conduct of training research activities, and monitoring and evaluation of training programs conducted and applied communication materials disseminated.

**INTERNATIONAL
TRAINING CENTER ON
PIG HUSBANDRY**

Under general supervision, plan and administer comprehensive and practice-oriented trainings on pig husbandry following the principle of "learning by doing" for field technicians and trainers of government and non-government agencies, medium and large scale pig raisers and farmers, both local and from Asia and the Pacific Region, including the development, dissemination of IEC materials, and monitoring and evaluation of training programs conducted and applied communication materials disseminated.

付属資料 8. ボホール F T C 関連資料

(1) ボホール F T C 職員 (役職) 及び担当分野

ATI-FARMER TRAINING CENTER, BOHOL.

Name	Position	
Carolyn May DAQUIO	Superintendent II	
Precioso A. PATINDOL	Training Specialist III	千頭専門家 C/P
Garciana B. FEMENTIRA	Senior Agriculturist	山田専門家 C/P
Roberto L. CASTRO	Agriculturist II	
Artemia A. GOTARDO	Agriculturist II	板垣専門家 C/P
Manuel G. JAYECTIN	Training Specialist II	
Lydia L. BONGCAYO	Agriculturist II	片倉専門家 C/P
Marietta R. MISSION	Administrative Officer	
Lourdino B. SALE	Artist Illustrator II	
Sisinio P. SARIGUMBA	Audio-Visual Tech. II	
Jorge F. Trinidad	Dormitory Manager I	
Artemia L. SILOT	Clerk III	
Adolfa O. PANGAN	Utility Worker I	
Rogelio C. IHALAS	Driver I	
Alberto J. LERION	Security Guard I	
Pableo M. CIRENUELA	Security Guard I	

(2)

LIST OF TECHNOLOGIES
AGRICULTURAL TRAINING INSTITUTE
FARMERS TRAINING CENTER

TECHNICAL PERSON RESPONSIBLE
RESOURCE PERSON

I. FOOD PRODUCTION

Available through PCARRD
Publications

A. Agro-based Technologies

1. Rice Tech. - tie up with APC	PRECIOSO A. PATINDOL
2. Corn Tech. - tie up with APC	ARTEMIA A. GOTARDO
3. Upland Crops - do -	MANUEL G. JAYECTIN
4. Vegetable - do -	LYDIA B. BORBANO
5. Fruit Trees - do -	PRECIOSO A. PATINDOL
6. Multiple Cropping	MANUEL G. JAYECTIN
7. Crop Rotation	MANUEL G. JAYECTIN
8. Harvesting & Postharvest	GRACE B. FEMENTIRA/ LYDIA B. BORBANO

B. Agro-Livestock

1. Goat Raising	ROBERTO L. CASTRO, DVM
2. Duck Raising	ROBERTO L. CASTRO, DVM
3. Swine Production & Fattening	RL CASTRO/PA PATINDOL
4. Brioler/Layer Production	RL CASTRO/PA FATINDOL
5. Dairy Farming-Cattle Fattening	ROBERTO L. CASTRO, DVM
6. Carabao Raising	ROBERTO L. CASTRO, DVM
7. Animal Feeds	ROBERTO L. CASTRO, DVM
8. Artificial Insemination	ROBERTO L. CASTRO, DVM
9. Upgrading Native Chicken	ROBERTO L. CASTRO, DVM

II. AGRICULTURE RELATED TECHNOLOGIES

1. Sustainable Agriculture
Participatory Research and
Extension (SAPRE)

1.1 Farm Situationer	CAROLYN MAY O. DAQUIO
1.2 Principle and Practices of SA Ecology	ARTEMIA A. GOTARDO
1.3 Capability Building	
1.4 SAPRE Model	GRACE B. FEMENTIRA

Phase I - Experiential
Training

Phase II - Application
Knowledge
Generation

PRECIOSO A. PATINDOL

Phase III- Transformation
towards
Sustainable
Development

1.5 Planning

2. Soil (Conservation Practices)

2.1 Organic Farming

PRECIOSO A. PATINDOL

2.2 Soil Fertility & Fertiliser
Recommendation

PRECIOSO A. PATINDOL

2.3 Soil Management

PRECIOSO A. PATINDOL

3. Integrated Pest Management
(IPM) or Crop Protection
for Rice & Corn

PRECIOSO A. PATINDOL

and

MANUEL G. JAYECTIN

4. IPM for Vegetables

LYDIA B. BORBANO

5. Identification & Control of
Crop Pests

PRECIOSO A. PATINDOL

III. FOOD PROCESSING

A. Coconut Products

GRACIANA B. FEMENTIRA

Coco Oil Processing Via Wet
Process & Its By-Products

1. Coco Oil
2. Coco Water Vinegar
3. Coco Fretzel
4. Coco Kisses
5. HI-Protein Candies
6. Lonok Cookies

B. Mango Products

GRACIANA B. FEMENTIRA

1. Dried Mangoes
2. Green Mango Nectar
3. Mango Nectar (Ripe)
4. Frozen Mango Puree
5. Bottled Mango Puree
6. Pickled Mangoes (Fermented & Quick Method)
7. Mango Chutney
8. Mango Jam

- C. Pineapple Products GRACIANA B. FEMENTIRA
1. Pineapple in Syrup
 2. Pineapple Mendi
- D. Other Fruit Products GRACIANA B. FEMENTIRA
1. Fruit Cocktail
 2. Papaya-Pineapple Jam
 3. Candied Santol
 4. Preserved Camyas
- E. Vegetables Based Products GRACIANA B. FEMENTIRA
1. Instant Ginger Tea
 2. Pickled Vegetables
 3. Tomato Products
 - a. Candied Tomato
 - b. Tomato Sauce
 - c. Tomato Paste
 - d. Tomato Catsup
- F. Peanut Products GRACIANA B. FEMENTIRA
1. Peanut Butter
- G. Meat & Poultry Products GRACIANA B. FEMENTIRA
1. Bacon
 2. Native Sausage
 3. Tocino
 4. Tapa
 5. Corned Beef (Libby's & BAI styles)
 6. Salted Eggs
- H. Flour/Pre-Cooked Powder Products GRACIANA B. FEMENTIRA
1. Cassava Flour
 2. Ubi Powder
 3. Sweet Potato Flour
- I. Cashew Products GRACIANA B. FEMENTIRA
1. Spicy Cashew Nuts
 2. Coated Cashew Nuts
- J. Root Crop Products (VISCA Technologies) . do -
- Baked Products
1. Paborita
 2. Cheese Crackers
 3. Sweet Potato Kisses
 4. Cassava Butter Cake

Other Products

1. SP Chips (Salted & Sweetened)
2. Cassava Chips
3. Cassava Chippy
4. Cassava Noodles
 - a.) Canton
 - b.) Fresh Miki
5. Ca-charon

K. Fruit-Like Products From Sweet Potato GRACIANA B. FEMENTIRA

1. SP Catsup
2. SP Jam/Spread
3. Delicious SP

L. Banana Products GRACIANA B. FEMENTIRA

1. Sweetened Banana Chips
2. Salted-Flavored Banana Chips
3. Banana Catsup

M. Soap Making GRACIANA B. FEMENTIRA

IV. SOCIAL TECHNOLOGY

1. Community Organization ARTEMIA A. GOTARDO
 - 1.0 Finance & Cooperatives
 - 1.1 Strategy Formation
 - 1.2 Participatory Approach in Human Development
 - 1.3 Basic Leadership Development
 - 1.4 Project Management (Preparation of Feasibility Studies)
 - 1.5 Financial Management System JORGE F. TRINIDAD /
 - 1.6 Parliamentary Procedures GRACIANA B. FEMENTIRA
 - 1.7 Organization and Management
2. Research
 - 2.1 Diagnostic Skills Development ARTEMIA A. GOTARDO
 - 2.2 Research Methodologies and Design & Processes
 - 2.3 Poverty Structure Analysis JORGE F. TRINIDAD
3. Communication
 - 3.1 Human Relation & Communications CAROLYN MAY O. DAQUIA
Responsible Adult Communication
 - 3.2 Leadership Styles
 - 3.3 Instructional Materials Production

- 4. Gender and Development CAROLYN MAY O. DAQUIO
- 5. Agricultural Extension CAROLYN MAY O. DAQUIO
 - 5.1 Extensio Methods & Approaches
 - 5.2 Pert/CFM
 - 5.3 Audio-Visualization
- 6. Integrating Population Concerns into FSD CAROLYN MAY O. DAQUIO
- 7. Environment and Development CAROLYN MAY O. DAQUIO
 - 7.1 Planning, Monitoring & Evaluation of Project/Program
 - 7.2 Framework for Rural Development
 - ~~7.3 Strategy Formulation~~

(3) ポホールFTCの1990年研修実績

研修内容	対象	日数	参加者数	
			男	女
A 増産計画				
1 組織能力開発	州全体農家	5	24	10
2 病害虫対策	〃	1	23	3
3 同上	〃	1	29	3
4 増産計画(稲作)活動戦略計画ワークショップ	〃	3	91	31
5 増産計画トレーナー養成	普及員	3	16	10
6 増産計画の普及員への説明・技術補填	〃	3	21	16
7 同上	〃	3	10	15
8 同上	〃	2	15	12
9 同上	〃	2	5	16
10 農業トレーナー養成	販売業者	2	25	0
11 増産(稲作)活動戦略計画ワークショップ	普及員	3	10	5
12 収穫後処理技術及び企業養成	州全体農家	4	19	3
13 低価格投入による稲作技術の農業	〃	3	22	5
14 増産計画の普及への説明・技術補填	普及員	3	7	10
15 収穫後処理技術の農業普及への統合	〃	1	8	16
16 増産計画の受益者に対する稲作生産技術	州全体農家	4	40	10
17 種籾生産と品質管理	〃	5	26	0
18 持続的農業	〃	3	27	6
19 組織開発、マーケティング及び信用事業	共同組合員	3	13	18
20 穀物収穫後処理技術及び社会性差	州全体農家	3	11	3
21 稲作及び灌漑施設管理	〃	3	30	0
B 増産計画(トウモロコシ)				
22 持続的発展のための農民科学者育成	州全体農家	120	34	0
23 トウモロコシ研修指導者養成	専門技術員	4	34	14
24 増産計画の普及員への説明・技術補填	普及員	4	15	17
25 同上	〃	4	14	10
26 同上	〃	4	12	13
27 持続的農業の参加型研究に関する研修技術	普及職員	3	8	16
C 畜産開発計画				
28 養豚及び養鶏	州全体農家	27	18	7
29 水牛の人工授精及び妊娠診断	普及員	1	11	1
30 豚繁殖・育種	州全体農家	6	18	12
31 養豚	〃	2	60	40
32 協同組合資格要件教育セミナー及び養豚	関係者	2	19	12
D 商品作物開発計画				
33 切り花生産	RIC・4HC	2	2	25
34 傾斜地農業技術	農家	2	30	0
E その他				
35 州研修諮問委員会協議	地方政府	2	16	14
36 協同組合資格要件教育セミナー	本影関係者	2	35	26
37 同上	農家	2	27	17
38 同上	協同組合メンバー	2	12	21
39 同上	〃	3	26	37
40 起業技術開発	4HC	3	8	12
41 起業家育成基礎コース	協同組合リーダー	3	16	12
42 食品加工技術	RIC他	3	0	17
43 ポホール州農業開発計画策定会議	地方政府	2	35	25
44 農村組織の自立	農家・RIC	3	20	4

(4) ボホール農民研修所(FITC)が提供可能な研修コース - 1995/1996/1997年 -

分野(コース数)	コース名	対象者	日数	概要
稲作 (3)	総合害虫対策(IPM)	農民リーダー	3	IPM概説、害虫防除駆除、農薬取扱、デモ農園
	総合害虫対策(IPM)	農業普及員(AT)	4	上記に加え、害虫被害診断・監視方法、教材作成
	収穫後処理技術(PHT)	一般農民・農業普及員	2	収獲、脱穀、田圃管理、乾燥、保蔵、精米、防虫
畜産・農業一般 (8)	肉牛育種肥育	一般農民	3	育種、畜舎管理、栄養、病気の防止・予防、肥育ガイド
	養豚	一般農民	2	育種、畜舎管理、栄養、病気の防止・予防、販売
	養鶏	農民リーダー・一般個人	3	品種選定、畜舎・資材、飼料、健康管理、販売
	山間農地開発	一般農民	3	低栄養状態、土壌浸食要因、土壌保全、等高線農法
	苗木設置・育苗	農民リーダー・村落幹部	2	苗確保・接ぎ木・育苗、種保存、苗圃管理、病気の予防
	野菜のバイオ栽培	女性、地区リーダー・一般個人	2	苗床準備、有機肥料、堆肥作り、液体肥料、堆肥利用
	有機農法	一般農民	2	土壌栄養、肥料の働き、堆肥作り、有機肥料利用法
	肥料管理	農民リーダー	2	栄養素、施肥の基本、土質検査、沃土管理手法
	人的資源開発	住民組織幹部・村落幹部・町村職員	5	自・他認識、人生設計、伝達、紛争・問題分析解決
	地域組織育成 (9)	組織管理運営能力向上	村落幹部・町村職員	5
協同組合基礎教育		協同組合加入・設立希望者	2	協同組合論、成功失敗要因、組合運営、登録手続き
協同組合財務管理		協同組合幹部	3	組合一般財務、運営方法、財務諸表と分析
価値観の転換と地域開発論		地域リーダー	2	フィリピン人の特性、価値観形成とチーム作り
地域社会リーダー論		村落幹部・農民組織リーダー	3	情報伝達、グループ活動、リーダー養成論、リーダーの役割
地方自治体組織強化		自治体職員管理職	4	組織の魂、使命・目標、管理職職能、地方自治法
農民起業家育成		起業家希望者	3	起業のコンセプト・定義、小規模事業の企画・実行
普及方法論		農業普及員	3	普及理論・方法論・手法、紛争管理、組織管理育成
椰子油製造		一般農民・農村女性・一般個人	3	椰子油の非乾燥式製造方法、副産物加工
所得向上 (6)		ポテトチップス製造	一般個人	2
	トマト加工	農村女性・一般個人	1	トマトを使った加工品製造技術
	切り花	一般農民	2	ヒナギク、グラジオラス、アンソリウム、キク、バラの栽培と取扱い
	石鹸製造	一般個人	1	石鹸の製造方法
	紫ウビ粉加工及び利用	農村女性	2	ウビ粉加工方法、ウビ粉を使ったスナック調理
	マンゴープロパグレーション	農業普及員・一般個人	2	果樹開運法規、養魚池造成、養殖技術全般
特別プログラム (4)	ジェンダーと開発	村落リーダー・計画策定者・首長・普及員	3	女性の地位、性差、ジェンダーを考慮した開発
	科学的研究	農業省・関連機関の普及員・研究員	10	圃場実験による社会学及生物学的研究
	教育啓蒙教材制作	地域社会開発関係者	2	AV教材、チラシ、教本、ポスター、小冊子などの作り方
	農業プロジェクトマネジメント	町村計画開発調整官・農業普及所長・町村職員	5	開発原論、プロジェクトマネジメント一般

付属資料 9. 関連機関関係資料

(1) 関連機関実態調査を行った 31 機関

**Institutions and Agencies Dealing with Agricultural
Training and Extension Programs/Projects**

Department of Agriculture (Staff Bureaus and Attached Agencies)

- Bureau of Animal Industry (BAI)
- Bureau of Plant Industry (BPI)
- Bureau of Fisheries and Aquatic Resources (BFAR)
- Bureau of Soils and Water Management (BSWM)
- Fertilizer and Pest Authority (FPA)
- National Irrigation Administration (NIA)
- Philippine Rice Research Institute (PHILRICE)
- Fiber Industry Development Authority (FIDA)
- National Postharvest Institute for Research and Extension (NAPHIRE)
- Sugar Regulatory Administration (SRA)
- National Tobacco Administration (NTA)
- Philippine Coconut Authority (PCA)
- National Nutrition Council (NNC)
- National Food Authority (NFA)
- National Dairy Authority (NDA)

Department of Environment and Natural Resources (DENR)

Department of Interior and Local Government (DILG)

Department of Education Culture and Sports - Non Formal Education (DECS-NFED)

Department of Health - National Nutrition Service (DOH-NNS)

Department of Trade and Industry (DTI)

Department of Science and Technology - Food and Nutrition Research Institute (DOST-FNRI)

Department of Science and Technology - Industries Technical Development Institute (DOST-ITDI)

Technology Livelihood Research Center (TLRC)

Technical Education and Skills Development Authority (TESDA)

International Institute for Rural Reconstruction (IIRR)

Department of Labor and Employment - Bureau of Rural Workers (DOLE-BRW)

Department of Social Welfare and Development - Bureau of Emergency Assistance (DSWD-BEA)

Department of Social Welfare and Development - Bureau of Women Workers (DSWD-BWW)

Department of Agrarian Reform - Bureau of Agrarian Reform Beneficiaries Development (DAR-BARBD)

Rural Improvement Club (RIC)

National Commission on the Role of Filipino Women (NCRFW)

(2) 関連機関実態調査に関する調査項目

1. 名称、住所、電話番号
2. その機関の農村生活改善に関するマニフェスト
3. その機関の農村生活改善に関する政策／ガイドライン
4. その機関で行っている普及活動(事業の名前、目的、場所、対象者、ATIとの関係)
5. 1995年の研修実績(タイトル、場所、参加者、ATIとの関係)
6. ATIとの関係
 - A. 技術的な連携(事業名を特記)
 - B. ATIの研修プログラムに対する貢献
6. 何年前からATIと連携しているか
7. このATIとの連携をどのように評価するか
9. 資産関係
 - A. 資金源(国内か外国か)
 - B. 施設
 - C. 農村生活改善にかかる人員(ポストと人数)
10. 農村生活改善活動の実施における問題点

(3) ATIと連携している機関

AGENCIES WITH ATI LINKAGES

NAME OF AGENCY	RESOURCES		FACILITIES	MANPOWER
	FUNDING			
	LOCAL	FOREIGN		
1. FPA	Company Sponsored/ Agency Budget		Slide projectors; OHP; TV; VHS	Project De. Off. II&IV; Chief Field Oper/ID Div./ISD; Supervising Marketing Specialist
2. PHILRICE	Regular Budget		JICA Granted	Chief, Science Res. Spec. -2; Supervising Science Res. Spec. -2; Sr. Science Res. Spec.-6 ; Science Res. Spec. II -4; Science Res. Spec. I-2; Science Res. Analysts -2
3. BARBD-DAR	Regular Budget	UNFPA	Mechanical Dryer/Sheller; Lab. Dryer Storage; Rice Mills; Lab. Rice Mills; Threshers; Moisture Meter; Beam Balance; Microscope	BEED -8; SIBSS - 19; SEED - 8
4. NAPHIRE	Regular Budget			Agricl. Engineers; Biologist; Economist; Training/Extension Specialists
5. BPI	GA		Processing equipment like pressure cooker, sterilizer, grinder, osterizer, refractometer, sealer, freezer, refrigerator, candy thermometer, top loading balance, range, dehydrator	
6. RIC	DA; ATI; LGUS; CDF	UNICEF; UNIFEM	Computer hard disk, monitor & printer	All RIC Members -248,000 All FHRM Coordinators
7. NFA				
8. IIRR		RBFCAA; LEBEMO; CIDSE; AUSAID; EU; ER; UNDP-CARERE; CUSO LAO; IDRC; HELVETAS; VACMUA ER	Board & Lodging (Accommodation) Tmg./Conference Rooms; Recreational; Demo/Instructional Farms; Transpo.; Cafeteria/Catering Services; Audio- Visual Facilities; Library	Water Resources Spec.; Environment Spec.; Resource Specialist; Animal Prod'n. Specialist LIESA Specialist; Home Gardening Specialist; Aquaculture Spec.; Agroforestry Spec.; Environmental Training Spec. II
9. NDA	National Subsidy (GAA)		Milk Processing Plant in Mindanao, Cebu, Davao, Milk Collection Stations- Northern Mindanao & Southern Tagalog	Senior Agric. -34 Supervising Agric. -4 Veterinarian - 7
10. BAI	GATT & Regular Fund	GTZ PC-480	Tmg. Room; Audio-Visual Equipment Demo Farm; Livestock Prod'n. Centers; Breeding Stations	Extensionists (LGU) -1; Technical Consultant (GTZ) - 1; ARDS -15 MTLDOP Coordinators -15 Provl. Veterinarians -70

11. FNRI	CRS; DOH; NEDA/AFP; Technology Application & Promotion Inst. (TAPI); DRDAP; Snow Brand Milk Products (SBMP); SPI; Phil. Council for Health & Research Dev. (PCHRD)	NAFC; Earthwatch; UN Univ.; UNDP; Thrasher International Atomic Energy A; WHO; FAO; VITAL-USAID; World Bank (WB)	Pilot Plant; Product Dev. Lab; Food Composition Lab.; Microbiology Lab.; Mycotoxin Lab.; Radio Isotope Lab. Metabolic Ward; Dormitory; Tmg. Center; Auditorium; Meeting Rooms; Conference Room; Library Facilities	Chief, Science Res. Spec. -4; Supervising Science Research Spec. -12; Senior Science Research Spec. -36; Science Research Specialist II-43; Science Research Specialist I - 51; Science Research Analyst - 9; Science Res. Asst. -8; Science Aide-11
12. BFAR	Local Gov't; National (PCHRD)	ADB; AADCP; Canadian Gov't	Tmg. Centers; OHP; Slide Projectors; VHS; TV; Camera; Karaoke; Cassette	Sr. Agric.-2; Agnc. II -1; Tmg. Spec. -1
13. BSWM	-	-	Convention Hall -1; Lecture Rooms -2; Dormitory	Chief, Tmg. & Info. -1; Tmg. Spec. -2; Tmg. Asst. -1
14. NNC	GA	UNICEF (under CPC IV & RP Japan Incremental Food Prod'n. Program for LAKASS)	25 capacity conference room; Micro Computers; OHP	All staff involvement of technical staff is heavier, esp. the nutrition program coordinator & Nutrition Off. III based in the regions
15. NTA	Gov't Subsidy		Tmg. centers with complete tmg. facilities; Computers	Total Manpower - 677
16. NIA	Nat'l. Subsidy	World Bank ADB, CIPD II, OEC	Training center with complete training facilities at Regional Offices	Dept. manager - 1; Div. Mgr. - 15; IDCA -9; Agnc. 2; Sr. Tech. -1; Senior Eco. -2; Hydrologist - 1; Research Analyst -1; Supvg. IDO - 17; Sr. IDO - 3; IDOA -85

fn.withlink

付属資料10. A T I 全地方研修センター(42箇所に対する研修実態調査)

1. 各研修センターのマネージメント
2. 1996年に実施された研修
 - ・各研修の題目
 - ・期間
 - ・研修員数(男女別、普及員/MAO、農民、漁民、主婦、若者、その他に分けて記入)
 - ・研修の種類(農業省の5つの主要プログラムに関係しているか、その他)
 - ・連携期間
 - ・研修費用のソース
 - ・研修センター独自のプログラムがあればその内容
3. 所掌地域
 - 3-1 所掌している Province 及び/又は Municipality を記載
 - 3-2 上記地域の普及員、MAOの人数
 - 3-3 上記の普及員、MAOのうち、1996年の研修に参加した人数
4. 他の研修機関(他のATIセンターを含む)との協力関係
(研修機関名、連携活動内容、連携の種類【コスト負担、研修施設の使用等】)
5. 研修センターの職員
 - ・全職員の名前、性別、職名、勤続年数、専門分野、学歴
 - ・センターの組織図
 - ・過去2年間に職員が参加した職員研修
6. 研修センターの施設
 - 6-1 研修センター施設のリスト
 - 6-2 研修機器のリスト
 - 6-3 主要な研修場所(研修室を持っていない場合)
7. 研修センターの研修の必要性の評価
 - ・誰がどのように管理、実施しているか
 - ・様式があれば添付
8. 研修の特徴
 - 8-1 貴研修センターの特色
 - 8-2 貴研修センターで地域特有の問題に対処するための研修を独自で行っているか。もし行っていれば、誰がどのように計画したのか。

9. 地方分権の普及員に対する影響

9-1 地方分権の研修の実施に対する影響

9-2 地方分権に対処するために取った行動

10. 研修管理者からの意見

- ・ 現在及び将来の農業研修の実施に対する主な懸念／関心
- ・ 農業研修の実施を改善するための提案／勧告

JICA